



琵琶湖と琵琶とビワ

2学期は行事がたくさんあります。先月末には、運動会が行われ、子どもたちの頑張りとお皆様のご協力により、盛況のうち終わることができました。たくさんの応援、ありがとうございました。そして、今月は1年生から4年生までの秋の遠足と6年生の修学旅行がありました。5年生は、11月16日(木)17日(金)に、曽爾へ野外活動に行きます。

私は6年生と一緒に滋賀県へ行きました。滋賀県といえば琵琶湖です。ところで、みなさんは琵琶湖と楽器の琵琶と果物のビワを古い順に並べるとどうなると思いますか。

琵琶湖という名称が使われるようになったのは、江戸時代の中頃で、今から300年くらい前のことです。楽器の琵琶(湖上に浮かぶ竹生島に祭られている弁財天という神様が持っておられます)に形が似ているところが由来だそうです。湖のさざ波が、琵琶の奏でる音と似ているのも関係しているともいわれています。それまでは「近淡海」や「水海」など様々な名前で呼ばれていました。

楽器の琵琶は、今から1400年以上前の古代ペルシャ(現在のイラン)でつくられたバルバットが起源だといわれています。それがシルクロードを通過して中国に伝わり、奈良時代に日本に入ってきたといわれています。もしかしたら、みんなのご先祖様も弾いていたかもしれません。

以前、校長通信に「中庭にもあるよ」とお伝えしたビワの木ですが、実の色や形が楽器の琵琶に似ているというので名づけられたそうです。(漢字で書くと「枇杷」となります)中国原産で、2000年前には、すでに栽培されていました。日本にも古代から伝わり、江戸時代には盛んに栽培されていました。

ということで、名づけられた順に並べると、「楽器の琵琶→果物のビワ→琵琶湖」となります。

しかし、琵琶湖自体は、今から何と400万年前(※2年生で、大きな数の勉強をしました、わかりますか?)から存在する、世界的に見ても最も古い湖の1つです。しかも、もともとあった場所は現在の三重県の伊賀地方(1年生が遠足に行ったところ)で、地殻変動などによってゆっくり北に移動し、約30万~40万年前に現在の位置、大きさ、形になりました。ということで、本当の古さでいうと、「琵琶湖→果物のビワ→楽器の琵琶」となります。面白いですね。

「安倍小学校の様々な風景を集めました」



木工作品展



運動会



ハートフル集会



校長室の苔玉

(11月の学校行事・PTA行事等についてのお知らせ)

- 11月 1日(水) あべっ子祭り ※午前
PTAバザー・除草作業 ※午後
- 11月10日(金) PTA企画委員会 ※第7回
- 11月16日(木) 17日(金) 5年生野外活動 ※国立曽爾少年自然の家
- 11月 7日(火) 持久走練習開始 ※27日(月)まで
- 11月28日(火) 持久走大会 ※雨天順延

緊急募集

夏休みに校内美化作業を行い、たくさんの方にご協力いただき、学校をきれいにしていただきました。ありがとうございました。

その時にやりきれなかった校内外の除草作業を、11月1日(水)のバザー終了後、短時間で実施したいと思います。ご協力いただける保護者の方、地域の方がおられましたら、安倍小学校(教頭:井上)までご連絡をお願いします。(Tel 42-9800)どうぞよろしくをお願いします。

時間 14:00頃~15:00頃(1時間程度)

場所

- 体育館の裏
- 南館の南側
- 家庭科室・図工室の裏
- 中庭の西側(浄化槽周辺)
- 通学路(歩道橋から安倍木材団地5号の交差点まで)

※本来は県道ですので、7月に一度除草作業が行われてますが、また伸びてきているため。

その他 草刈り機がありましたら、お持ちください。
車はグラウンドに停めていただけるようにします。